



びんご大道芸
ハンドクラブ



レクリエーション



ただいま準備中...

やすらぎの日は
うどんとおでんで
おもてなし



職員による跳舞



楽生苑からも
参加しました

寿楽園やすらぎの日

今年も「出会い・ふれあい・たすけあい」をテーマに「やすらぎの日」を9月28日に開催いたしました。当日は、地域ボランティアをはじめ、多くの地域の方に参加していただき、びんご大道芸ハンドクラブの演芸やゲームなど地域の方との交流ができ、楽しく過ごすことが出来ました。また、職員による演目は跳舞でしたが、そろいの浴衣で踊りや太鼓を披露し、最後、入所者や地域の方全員で「エイ・エイ・オー」の勝ちどきを挙げ、多に盛り上がる事ができました。「やすらぎの日」に参加、お手伝いいただいた皆様には、心から感謝いたします。今後とも、地域の皆様と連携を図りながら、運営して行きたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

Mr. キミローのマジックショー(ひなたの家) 9月19日

この日、マジックで利用者さんに楽しんでいただくことは事前に決まっていたのですが、自前の派手な衣装で登場するサプライズには他の職員も驚かされました！



敬老会(楽生苑) 9月20日

地域の有志の方々による、踊りや三味線、南京玉すだれなどの演芸を楽しんだ後、ご家族と一緒に食事を食べました。



八寿海会訪問 11月3日

楽生苑・クレアール・寿楽園の3施設に八寿海会のみなさんが来て下さいました。色鮮やかな着物を着ての日舞は見ごたえがあり、利用者も大喜びです。ありがとうございました。



みのり・ひなた合同運動会 11月5日



恒例の『みのり・ひなた合同運動会』です。競技の後は交流会を楽しみました。

昨年、ひなたのメンバーが付けていた名札がよかったね～という話題をきっかけに利用者の山口花子さん(現在100歳)が糸で手作りの名札を作ってくれました。普段、みのりをご利用の際も『これがボケ防止になるんよ～』と編み物に励んでいます。



写真が山口さんの編み物→



楽生苑運動会



優秀賞

頑張ったで賞

盛り上げたで賞

ナイスプレーで賞



三人奇れば
文殊の知恵

作戦会議中...

亀の甲より
年の幼

毎年、特養チーム対いこいとショートステイの合同チームで戦っています
今年の優勝は従来型チーム



Run伴 10月22日

みのりの里の利用者・中田康紀さんがランナーとして参加されました。



中田さんの娘さんにコメントを頂きました。

この度、父がRUN伴に参加しました。本人は最初、半信半疑のようでしたが、本番が近づくとモチベーションを上げ緊張感がこちらにも伝わる様子でした。

去年は8カ月間入院生活を送り意思の疎通が困難、ベットの上で寝たきり、そして胃ろう…。そんな父の姿をなかなか受け入れる事ができず、涙、涙の毎日でした。せめて、車椅子に乗り移動ができるようになったらいいなと願いながら病院に通いました。

そんな父が退院する1カ月前には自立できるまで回復したのです。退院後みのりの里を利用する事になり10カ月目にこのRUN伴へ挑戦！孫、曾孫も応援に駆け付けました。父も満面の笑みで手を振りながら楽しそうに歩いていました。

ゴール後、父は何度も「出て良かった、良かった。」と言い、達成感に満ちている姿に感動しました。

生きる力ってすごいなあと思知らされた気がします。これからも周りのスタッフさんに感謝を忘れずに日々元気で過ごせるように願います。ありがとうございました。

秋の1日旅行(寿楽園・ケアハウス)

11月9日(水)、寿楽園とケアハウス合同で中国新聞福山制作センターの見学に行きました。高さ15mという巨大な印刷機や重さ1.5トンの印刷用紙、また、カラー印刷の仕組みや印刷から梱包・配送まで自動で行われることなどの説明を受け、興味深く見聞させていただきました。お昼は、回転寿司でしたが、最高18皿も食べた方もおられ、みなさんお腹いっぱいになり、楽しく過ごした1日でした。



餅つき(楽生苑) 12月16日



夢のよう

餅をつく。丸める。食べる。全ての工程を楽しみました。幸運にもショートステイに来て参加した利用者さんも「つきたてのお餅を食べられた」、とめったにない機会に大喜びでした。

楽生苑だより

平成29年
1月20日
第34号

うどん 実演 デイサービス楽生苑特集

柔らかくて
きもちええ～



利用者さんから希望の声が上がリ、うどん作りを行いました。「昔はよく家で作ったんよ～」と昔の事を思い出しながら作りました。うどんの太さはバラバラでしたが、みなさん「手作りはおいしい」と満足されていました。



握り寿司の日

昼食に握り寿司が出ました。握り寿司は久しぶりだと言われる方もおられて、みなさん一貫をひとくちでパクリ。きれいに完食されました。



おやつバイキング

クリスマス前の1週間、おやつの時間におやつバイキングを開催しました。「クリスマスケーキをわざわざ買って食べる事がなくなったから、うれしい♪」と好きなケーキを選び満面の笑みで食べられていました。

利用者みなさんに楽しんでいただけるようレクリエーションも毎回工夫しています。おひとりおひとりの状態に合わせてリハビリも大好評です。



手指衛生研修 11月9日(水)



インフルエンザなどの感染症が猛威を奮うシーズンになりました。楽生苑では11月に全事業所を対象とした手指衛生(手洗い)の研修を行いました。正しい手洗いをすることは、感染症の予防に有効です。



ワーカー会議では、ノロウイルスなど感染拡大予防の為、正しい嘔吐物の処理方法を再確認しました。

テレビ番組で楽生苑が紹介されました



10月にTSSの「ナオキング調査団」という番組で楽生苑が紹介されました。

↓↓見逃した方は下記URLでご覧になれます
<https://www.youtube.com/watch?v=pnNQlsktypE>

勤続10年表彰(年頭訓示) 1月4日(水)

今年度は5名の職員が勤続10年表彰を受けました。



山中理事長より表彰状と金一封を受け取りました。



「編集後記」

明けましておめでとうございます。今年も皆様のご協力があり、楽生苑だより(34号)を発行することができました。ありがとうございました。今回は新しい試みとして利用者のご家族の方からのコメントを頂きました。また、ご意見がありましたら聞かせて頂き、良い紙面づくりに役立てていきたいと思っております。本年も宜しくお願いします。

広報委員長 飯野くみ子



新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

ご利用者の皆さま、ご家族の方々、関係機関、地域の皆さまから多大なご支援、ご協力をいただきまして法人を代表して感謝申し上げます。

さて、本年は社会福祉法の改正や次期介護報酬の改定等への対応が、法人の経営にとって重要な年になるのではないかと考えています。

このような状況ではありますが、地域に開かれた施設づくり、サービスの質向上を目指し、職員一同力を合わせ、努力してまいりますので、なにとぞご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、皆さまのご多幸とご健勝を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人 新生福祉会
理事長 山中康平



編集発行: 社会福祉法人新生福祉会

尾道市瀬戸田町林1288-6

TEL (0845) 27-2943 FAX (0845) 27-2927

<http://www.rakusei.or.jp>

E-mail: info@rakusei.or.jp

- 特別養護老人ホーム楽生苑
- 地域密着型特別養護老人ホーム楽生苑いこいの里
- 楽生苑短期入所生活介護事業所
- デイサービスセンター楽生苑
- 楽生苑居宅介護支援事業所
- ケアハウス楽生苑

- 特別養護老人ホームクアール楽生苑
- 楽生苑ひなたの家
- 楽生苑訪問介護事業所
- 小規模多機能ホーム楽生苑みのりの里
- 養護老人ホーム寿楽園

